～ほけんだより11月号

令和8年11月1日
長野こども学園

秋の深まりを感じる季節になりました。先月の運動会では、子どもたちの一生懸命頑張る姿に、たくさんの感動をもらい胸が熱くなりました。心や体もまたひとつ大きく成長したように感じました。今年は、早期に異例のインフルエンザが流行しています。行事の疲れや朝晩の気温差があり、疲れやすい時期でもあります。季節の変わり目は、体調を崩しやすいので、毎日の体調管理に気をつけて元気に過ごしましょう。

感染性胃腸炎（お腹の風邪・嘔吐下痢症）

ウイルスや細菌などの感染性病原体による感染症で1年を通して発生がありますが、11月頃から増加傾向があります。

① ウイルス性胃腸炎
（ノロウイルスやロタウイルスなど）
② 細菌性胃腸炎
（サルモネラ菌や病原性大腸菌、カンピロバクターなど）
③ 寄生虫
（アニサキスなど）

潜伏期間は、1～2日で、症状として吐き気や嘔吐、下痢や腹痛、食欲不振などの消化器症状がみられ、発熱する場合もあります。特に乳幼児の場合は、脱水症状になりやすく注意が必要です。熱がなくても早めの受診をしてください。また水分補給は、症状が落ち着いたら少量ずつこまめにとってください。

登園の目安として機嫌もよく全身状態が回復し、普段通りの食事がとれるようになった後、治癒証明書をもらっての登園となります。回復後、数週間はウイルスを保有し、便から排出する事があります。

（感染対策として）
1 適宜換気をする。
2 適切な嘔吐物や便の処理をする。
（塩素系漂白剤使用の際、衣類などの色柄ものに注意）
3 石鹸で丁寧に手洗いをする。

＊園で嘔吐や下痢があった場合、感染拡大を防ぐため衣類などは、そのまま洗わずにビニール袋に入れてご返却となりますのでご了承ください。

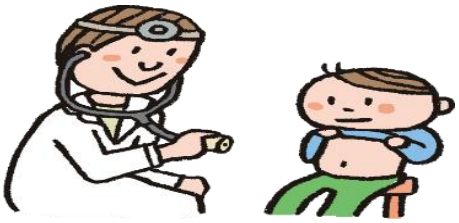
保護者の皆様が感染症にかかられた際の送迎について

送迎される保護者の方がインフルエンザなどの感染症にかかられた場合、体調への負担を少しでも減らすように、また園内での感染防止のために以下の事にご協力をお願い致します。

〇事前に園へお知らせいただき、できるだけ代理の保護者（祖父母など）に送迎をお願いしてください。
〇どうしても代理の保護者に頼めない場合は、必ず園までご連絡ください。感染対策のために、玄関先でお子様のお預かりとお引き渡しをさせて頂きます。

内科検診ついて

11月27日(金)午後～予定です。検診日、体調不良以外できるだけ登園して検診を受けましょう。
＊何か気になる事がありましたら担任へお伝えください。



10月の感染者数

①	RSウイルス	･･･1名
②	アデノウイルス	･･･1名
③	インフルエンザA型	･･･3名
④	ライノウイルス	･･･1名